

### 3. まちづくりの主要課題

「村上市の現状」と「住民意向調査」の結果などをもとに、村上市のまちづくりにおける主要な課題を設定します。

#### まちづくりの方向性に関する課題

##### ●定住人口の維持確保

- ・ 地域活力の維持を図るための雇用の場の創出など、人口減少を抑制するまちづくり
- ・ ライフスタイルの多様化に合わせた住宅地需要や余暇活動需要に配慮した定住意識を向上させるまちづくり

##### ●高齢化が進む中での快適な地域社会の形成

- ・ 将来に不安を抱かない、高齢者が安全に安心して暮らし続けられるまちづくり

##### ●活力ある地域社会の形成

- ・ 村上の地域資源を活かした、市民の心と経済が元気なまちづくり

##### ●豊かな自然の保全と活用

- ・ 村上の豊かな自然環境を守り、育て、活用して心地良い生活空間づくり

##### ●市民と行政の協働のまちづくり

- ・ まちづくりの目的や課題を市民と行政が共有し、互いに理解し支え合うまちづくり

#### 個別具体の課題

##### ●旧来の市街地における空洞化への対応

- ・ 空き家、空き店舗、空き地の有効利用
- ・ まちなか居住の推進
- ・ 町屋などの歴史的資源や地域文化を活かした賑わいの創出

##### ●集落の活力維持

- ・ 人口と地域活力の維持（山間地の集落における維持・持続のための方策検討）
- ・ 良好でゆとりある生活環境の保全（良好な生活空間や景観の形成）
- ・ 中山間農地や山林の保全、市街地との交流を視野に入れた歴史文化資源等の活用方策の検討

##### ●計画的で効率的な土地利用誘導

- ・ 用途地域外縁部での開発進行への対応（開発の適切なコントロール、スプロール防止）
- ・ 土地利用転換した新市街地の適正な土地利用管理（村上駅西地区）
- ・ プロジェクトを踏まえた計画的な土地利用誘導（日東道 I C 周辺の土地利用誘導）
- ・ 商業・公共施設郊外立地への対応（立地場所の適切なコントロール）
- ・ 用途地域内未利用地の利用方針（魅力的なコンパクトシティ形成に資する有効な土地利用、市街地内の貴重な緑地資源の保全活用とうるおいある環境形成、若者定住のための都市機能）
- ・ 密集市街地における生活の安全性、快適性の改善

##### ●市民の利便性・安全性を重視した都市施設配置と適切な維持管理

- ・ 市民生活の利便性に配慮した公共施設の配置検討
- ・ 生活基盤施設の防災性・安全性の向上
- ・ 決定後 20 年以上未着手の都市計画道路（「長期未着手路線」）の廃止・見直しなどの検討
- ・ 若者も楽しめる娯楽、レクリエーション機能の整備充実
- ・ 財政が厳しい中での既存施設の効率的・効果的な維持管理

##### ●市民の足となる公共交通など、移動環境の再編

- ・ 集落に居住する市民が容易に都市機能の恩恵を享受できる移動手段の構築（集落と市街地を円滑に結ぶ公共交通網の検討）
- ・ 鉄道やバス路線の利便性向上のための検討
- ・ バリアフリー、ユニバーサルデザインなど、交通弱者でも快適に移動できる道路空間の見直し
- ・ 安心、安全、快適で魅力的な歩行環境の形成（街灯・防犯灯、沿道緑化、遊歩道など）

##### ●市民と行政の協働によるまちづくりの推進

- ・ 支えあって市民が主体的にまちづくりに参加できるような仕組みづくりの検討